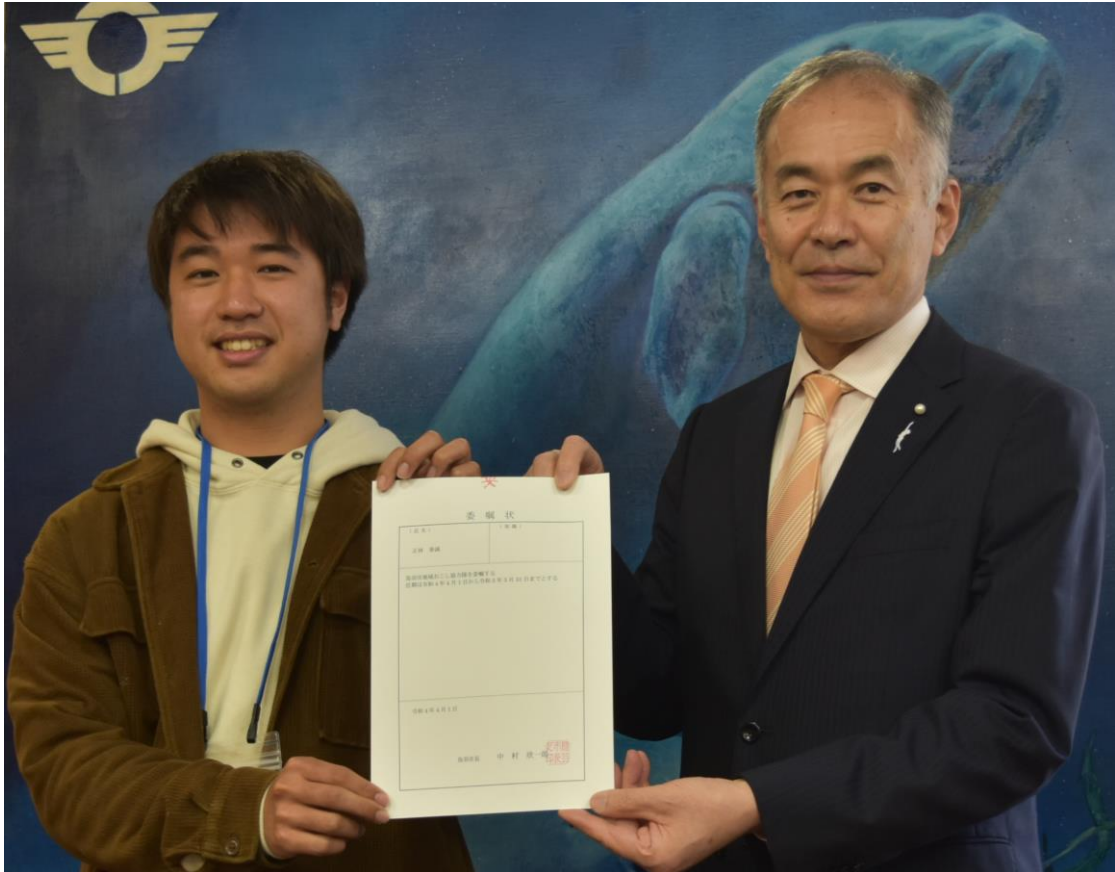


令和4年4月1日(金)

離島での地域おこし協力隊に就任しました

鳥羽市地域おこし協力隊に正林泰誠さんが就任し、中村市長より委嘱状をお渡ししました。



正林さんは東京都から答志町（和具）へ移住し、離島における教育の質向上・海洋教育の推進担当として、出身大学の横浜国立大学都市科学部建築学科で得た経験やスキル、また在籍している東京大学大学院新領域創成科学研究科（休学中）での研究を活かして地域活性化などに取り組みます。

あいさつの中で正林さんは「これまで7～8回答志を訪れているが、最初から直感的な居心地の良さを感じている。大学では建築学を学んできたが、答志では建築を通して人と人との関わりやコミュニケーションの場づくりといった社会的な取り組みができればと考えている」と話し、今後については「空き店舗を改修して地域のかたが内外とかかわりあう拠点としたい。また、さまざまなツールで地域のかたとのコミュニケーションも積極的にとりながら、自分がここへ来てよかったと思ってもらえるように取り組みたい」と抱負を話してくれました。